

## (株)田口鉄工所(製造業(機械)・大垣市)

対話による柔軟な働き方と挑戦の場づくりを通じ、年齢やライフステージに関わらず能力を発揮できる環境を実現

- ・ 一人ひとりと対話しながら、年齢や家庭の事情に応じ、個別に対応する柔軟な働き方を実践
- ・ パートナー社員制度の導入により、高齢従業員も無理なく働き続けられる環境を整備
- ・ 若手主体・主導のプロジェクトを通じて、従業員のやりがいと実践的な成長機会を創出

大垣市で産業用ロボットのアームをはじめとする精密機械を製造する(株)田口鉄工所では、20代から70代まで幅広い年齢層の従業員が働いています。

同社では、年齢やライフステージに関わらず、一人ひとりが持つ能力を最大限に発揮できるよう、個々の事情に応じた柔軟な働き方を認めています。例えば、子どもの保育園への送迎に合わせて始業時間を調整する男性社員や、体力面の負担を考慮し、週2日・1日4時間の勤務とする高齢の従業員など、多様な働き方が実践されています。



大垣市に本社を置く(株)田口鉄工所

### 若い人からも選ばれる会社を目指し、働き方の選択肢を広げる

「20年近く前、父の跡を継ぐために入社した当時は、現場の中心であった職人の高齢化が進み、離職が相次いでいました。会社を存続させるためには、若い人からも選ばれる会社になる必要があると強く感じました」と語る田口薫<sup>たぐち かおる</sup>代表取締役。従来のままの働き方では、人材の確保・定着が難しいと考え、取り組んだのが、働き方の選択肢を広げることでした。

### 柔軟な働き方で高齢従業員や子育て中の従業員も活躍

その取組の一つが、「パートナー社員制度」の導入です。これまで同社では、フルタイムで働く熟練職人を中心とした職場でしたが、フルタイム勤務が難しくなった高齢従業員を中心に「パートナー社員」と位置づけ、それぞれの事情に応じて勤務日数や時間を調整できる仕組みを整えました。また、高齢従業員

だけでなく、フルタイム勤務を続ける従業員についても、時差出勤や時短勤務などの柔軟な働き方を取り入れています。

「同じ子育て中でも、親の支援の有無や子どもの年齢などによって状況は大きく異なります。最近では、男女を問わず、親の介護を理由に働き方の見直しが必要になるケースも増えています。一律の制度を設けるのではなく、その都度話をしながら、会社として何ができるのか一緒に考えています」と田口代表は話します。

子育て中の社員が子連れ出勤する様子



## 若手中心のプロジェクトチームが展示会に出展、実践的スキルアップの機会に

もう一つ、同社が力を入れているのが、若手従業員がやりがいを持って働ける職場づくりです。



若手従業員主体で企画した展示  
(ハロウィン)

事務職を除く全ての従業員が現場作業に携わる中で、若手従業員を中心に産業用ロボットに関するプロジェクトチームを立ち上げ、大都市圏で開催される展示会への定期的な出展を行っています。

展示会では、展示内容の企画立案からブース設営、商談対応までを従業員自身が担当します。普段のチームの枠を越えた協働の機会となり、社内コミュニケーションの活性化にもつながっています。また、出展にあたっては、若手従業員が役員に対して企画内容をプレゼンテーションしたり、調整や折衝を行う場面もあり、実践的なスキルアップの機会となっています。

## 従業員の日々の業務の向き合い方にも変化、安定的な人材確保にも効果

このような経験を通じて、従業員自身が目標を設定し、その達成に向けて何が必要かを考えることができ、主体的に仕事へ向き合う姿勢が育まれています。

「従業員が自分の言葉で自分の会社について語れるようになり、日々の業務への向き合い方にも良い変化が見られるようになりました」と代表は語ります。

こうした取組の積み重ねにより、近年は20代を中心とした若手従業員の採用が進み、毎年安定的に人材を確保できるようになっています。

#### 【従業員の声】

ここ数年で、子育て中の方や65歳以上の方、週4勤務の方など、さまざまな働き方の従業員が増えたことで、お互いにフォローし合う雰囲気により強くなってきたと感じています。実際に私自身も産後に職場へ戻った際、周囲の皆さんがとても温かく迎えてくださり、安心して仕事に復帰することができました。その経験が励みとなり、これからも頑張りたいと思える職場だと実感しています。

【(株) 田口鉄工所】 (<http://taguchi-mw.com/>)

所在地：大垣市中曾根町319の1

従業員：43名（うち正社員32名、パートナー社員7名、技能実習生3名、特定技能1名）

設立：昭和63年

（令和8年5月末時点）